

目標達成計画

作成日: 平成 23年 12月 24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	AED設置しているが、実際にAEDの講習は開いておらず、スタッフ全員が確実に使えるとはいえない。スタッフの入れ替わりもあり、防災対策もスタッフ間で新たに一から訓練が必要である。	スタッフの防災意識を高め、地域との協力体制を築いていく。	防災設備の使い方、点検等の実施。 夜間想定での防災訓練の実施。 災害時の地域の協力体制作り(回覧板や、推進会議を利用していく)。 AED講習の実施。	12ヶ月
2	26	ケアプランは現在スタッフが随時記入したアセスメントシートを使用して作成している。家族からは「おまかせします」となる場合が多い。	家族の意向も反映したプラン作りを行っている。	運営推進会議や、面会時などに積極的にコミュニケーションを図り情報を得ていく。家族から得た情報から、ニーズを引き出し、プランに反映させる。	12ヶ月
3	1	施設の理念を作った職員が半数以上異動で入れかわっている。	新たに施設理念を見つめなおす。	職員全員、理念を見つめなおし、共有する。施設内の見えるところに理念を掲げる。	3ヶ月
4	4	運営推進会議に参加されない方へ情報が行き届いていない。	ご家族様全員に情報が提供できるようにし、会議の際には活発な意見交換がされる。	家族報告書にて、会議で話し合われた内容を伝えていく。 アットホームな雰囲気の中で会議を行い、会議の出席率を上げる。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。